

大会名 Competition	第32回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-103	Year Month Day Time 2019 年 5 月 3 日 12 : 10
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
明	成	中部大第一
	88 ●	94 ○
	( 25 1st 21 16 2nd 26 17 3rd 21 30 4th 26 0 T )	

主審:Crew chief  
中道凌平 秋田  
副審:Umpire  
佐藤良明 秋田  
澤野卓朗 青森  
テーブルオフィシャル:Table officials  
能代松陽

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	✓	小川 祥英		10	2	1	2	3	4		小林 拓光		-	-	-	-	0
5	✓	一戸 啓吾		18	2	4	4	3	5	×	仲宗根 弘	CAP	10	2	1	2	4
6	×	越田 大翔		6	0	1	4	2	6	×	深田 怜音		22	3	6	1	1
7	×	木村 拓郎	CAP	6	0	2	2	0	7	✓	加藤 康太郎		19	1	3	10	3
8		菱倉 崇人		-	-	-	-	0	8	×	バトウマニ クリバリ		13	0	5	3	4
9	×	加藤 陸		6	0	2	2	4	9	✓	平井 敬吾		1	0	0	1	2
10	✓	山内 ジャヘル琉人		4	0	2	0	0	10		山本 一真		-	-	-	-	0
11	✓	浅原 紳介		2	0	1	0	2	11	✓	吉本 大心		7	0	3	1	1
12	×	蒔苗 勇人		20	4	4	0	1	12	✓	葉山 隆誠		0	0	0	0	0
13	✓	喜多 陸登		0	0	0	0	1	13		福富 剛志		-	-	-	-	0
14	✓	山崎 紀人		8	1	2	1	2	14	×	福田 健人		9	3	0	0	2
15		玉手 孝明		-	-	-	-	0	15	✓	アブドウライ トラオレ		8	0	4	0	1
16	✓	清水 晃		0	0	0	0	0	16	×	谷口 歩		5	1	1	0	1
17	×	山内 シャリフ和哉		8	0	3	2	4	17		平良 和輝		-	-	-	-	0
18	✓	河合 海輝		0	0	0	0	0	18		古島 輝		-	-	-	-	0
コーチ		佐藤 久夫						0	コーチ		常田 健						0
アコーチ		高橋 陽介						0	アコーチ		西村 彩						0
合 計				88	9	22	17	22	合 計				94	10	23	18	19

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	20	22.73%	蒔苗 勇人
2	18	20.45%	一戸 啓吾
3	10	11.36%	小川 祥英

1	22	23.40%	深田 怜音
2	19	20.21%	加藤 康太郎
3	13	13.83%	バトウマニ クリバリ

Score ranking[Game]

1	22	深田 怜音	中部大第一	2	20	蒔苗 勇人	明 成	3	19	加藤 康太郎	中部大第一
---	----	-------	-------	---	----	-------	-----	---	----	--------	-------

1Q、明成は3-2のゾーンディフェンス、中部大はマンツーマンでスタート。立ち上がり、明成は#9加藤の2本のフリースロー、#7木村のジャンプシュート、#17山内のゴール下などでリードする。中部大は#6深田のカットイン、#14福田の3Pなどで応戦するが、思うように得点が伸びない。終盤、中部大#6深田のインターセプトからの速攻、3Pなどで反撃し、明成25-21中部大で終了。

2Q、中部大は#8N' diayeが高さを生かしたゴール下で連続得点を挙げ、#6深田のインターセプトからの速攻が決まり流れをつかむ。明成は細かくメンバーチェンジをし、積極的にダブルチームをしかけるが、ファウルがかさみ中部大にフリースローを与える場面が多くなる。中部大はこれを落ち着いて決め、徐々に点差が広がっていく。しかし、ルーズボールなどにつつこさを見せた明成が終盤追い上げ、明成41-47中部大で前半終了。

3Q、開始すぐに明成は#12のジャンプシュートが続けて決まり、2点差と追いつけるが、中部大は内外バランスよく加点していく。お互いに流れを渡さなかったこのクォーターは中部大#5仲宗根がブザービートの3Pを決め、明成58-68中部大で終了。

4Q、一時15以上の点差をつけられた明成は、激しいディフェンスからチャンスをつくり、このクォーターだけで5本の3Pを決めるなど最後まで勝利への執念を見せる。しかし逆転するまでには至らず、中部大がリードを保ったまま、明成88-94中部大で試合終了。